

2018年6月30日

第33期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

株式会社 ペルソナ

# 貸借対照表

(2018年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	14,712,660	(負債の部)	14,374,646
流動資産	14,490,223	流動負債	12,769,262
現金及び預金	77,594	短期借入金	601,605
会員未収金	13,111,735	自社加盟店未払金	5,530,249
会員延滞金	184,201	営業他社未払金	4,019,157
営業貸付金	371,923	旅行代金未払金	137,813
営業未収収益	143,927	未払金	617,094
未収保険手数料	31,767	未払費用	135,487
未収入金旅行代金等	73,147	未払事業所税	3,250
未収金	496,666	未払法人税等	142,999
貯蔵品	56,726	未払消費税等	53,169
前払費用	8,482	前受金	16,788
仮払金	20,542	電子マネー預り金	1,013,889
貸倒引当金	△86,491	保険料預り金	49,445
		旅行代金預り金	186,450
固定資産	222,436	預り金	2,711
有形固定資産	63,608	賞与引当金	91,105
建物附属設備	42,169	役員賞与引当金	4,400
器具及び備品	21,439	ポイント引当金	148,309
		仮受金	15,336
無形固定資産	42,103		
ソフトウェア	33,440	固定負債	1,605,384
電話施設利用権	0	退職給付引当金	98,469
施設利用権	246	役員退職慰労引当金	1,940
商標権	7,034	預り保証金	4,975
ソフトウェア仮勘定	1,382	その他固定負債	1,500,000
投資その他の資産	116,724	(純資産の部)	338,013
関係会社株式	15,000	株主資本	338,013
差入保証金	101,724	資本金	20,000
破産更生債権等	43,743	資本剰余金	3,507,888
貸倒引当金	△43,743	資本準備金	5,000
		その他資本剰余金	3,502,888
		利益剰余金	△3,189,874
		その他利益剰余金	△3,189,874
		繰越利益剰余金	△3,189,874
合 計	14,712,660	合 計	14,712,660

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

### 2. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式 移動平均法による原価法

#### (2) たな卸資産

貯蔵品 先入先出法による原価法  
(収益性の低下による簿価切下げの方法)

### 3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

### 4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

ポイント引当金 博多阪急エメラルドカードの利用促進を目的とした、顧客へ付与した博多阪急ポイントの利用に備えるため、当期末において、将来利用されると見込まれる額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 税抜き方式によっております。  
ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

## 当期純損益金額

当期純損失 1,074,037千円